

生理の貧困対策事業について

○生理の貧困とは

経済的な理由などから生理用品を入手することが困難な状態にあることをいいます。

○過去の取組

- ・R3年度…県事業として市町村の窓口で生理用品を配布しました。

県事業は、「配布が目的ではなく支援窓口につなげるのが目的」としていたため、相談受付を必須としました。その結果、申し出のハードルが高くなり、利用実績が少ない状況でした。

- ・R4年度…R3年度実施結果を踏まえ、対象者を児童・生徒のみとし、市立小中学校の女性用トイレに生理用品を配置しました。

しかし、使用者は女性用品を持参しなかった児童・生徒が多く、貧困による悩み相談はありませんでした。

○R5取組

事業の趣旨を踏まえ、女性用品の配布を希望する市民が窓口へ来庁した場合及び学校保健室において希望する児童・生徒に対し、現物配布をするとともに必要とする支援へ繋がります。

- ・ 配布開始時期 令和5年6月上旬から予算額到達まで
- ・ 対象者 経済的な理由により女性用品の購入が困難な阿賀野市民の方
- ・ 配布内容 生理用ナプキン1パック（22個入）をひとりにつき1パック
- ・ 対応窓口 企画財政課、社会福祉課、社会福祉協議会、学校教育課（市立小中学校保健室）

○配布枚数

下記「対応窓口取りまとめ一覧」のとおり

◀対応窓口取りまとめ一覧（R5.12.31時点）▶

	安田中	京ヶ瀬中	水原中※	笹神中	合計		安田小	京ヶ瀬小	堀越小	水原小	安野小	笹岡小	神山小	企画財政課	社会福祉課	社会福祉協議会	学校教育課	合計	総合計
全校生徒数 <small>(下段：女子のみ)</small>	205 (100)	169 (68)	443 (199)	141 (68)	958 (435)	全校児童数 <small>(下段：女子のみ)</small>	351 (186)	346 (166)	149 (76)	544 (288)	187 (87)	179 (83)	76 (36)	-	-	-	-	1,832 (922)	2,790 (1,357)
7月配付枚数	0	3	0	0	3	7月配付枚数	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	6
8月配付枚数	0	0	0	0	0	8月配付枚数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月配付枚数	0	2	500	249	751	9月配付枚数	3	0	0	170	0	0	0	0	0	0	0	173	924
10月配付枚数	0	3	0	0	3	10月配付枚数	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3	6
11月配付枚数	0	3	0	0	3	11月配付枚数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
12月配付枚数	1	4	600	0	605	12月配付枚数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	605
1月配付枚数					0	1月配付枚数												0	0
2月配付枚数					0	2月配付枚数												0	0
3月配付枚数					0	3月配付枚数												0	0
配布枚数合計	1	15	1100	249	1,365	配布枚数合計	3	0	0	170	1	3	0	1	0	0	1	179	1,544

※安野小学校では、準用保護世帯の保護者から「子どもが保健室へ生理用品を取りに行きづらいと話している」と電話相談があり、後日保護者が受け取りに来ています。

安野小学校以外の学校では、貧困による悩み相談等はなく、使用者は女性用品を持参しなかった児童・生徒です。

水原中学校では、学校の意向により女性用トイレに生理用品を設置しています。

笹神中学校と水原小学校は、R4年度の在庫分を女性用トイレに設置し、在庫がなくなり次第、希望制にしています。

企画財政課と学校教育課には、市民が受け取りに来ており、パンフレットと一緒にリーフレットをお渡ししています。